

第1号議案「令和4年度事業報告（案）」
（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

第1 事業実績の概要及び会勢の現状

今年度も一昨年度及び昨年度同様、新型コロナウイルス感染症蔓延の影響により一部の事業の中止を余儀なくされたが、その影響を局限するため各種の施策を講じ、積極的に事業を推進することにより、本会の目的である航空自衛隊と米空軍の間の相互理解及び友好親善の増進に関し、所期の成果を得ることができた。

令和4年度末の会員数は、405（正会員258名、個人賛助会員94名、団体賛助会員2団体、法人賛助会員31団体、名誉会員20名）であり、令和3年度末の会員数400から5増（正会員1名増、個人賛助会員5名増、法人賛助会員1団体減）であった。

第2 事業等の細部実施状況

1 日米隊員の激励等

(1) 日米共同訓練参加隊員の激励

ア レッド・フラッグ・アラスカ

標記の訓練に替えて日豪共同訓練であるピッチ・ブラックが実施されたため実施しなかった。

イ コープ・ノース

令和5年2月6日（月）、理事長が航空総隊司令部及び航空支援集団司令部を訪問して実施した。

(2) 日米隊員の表彰（JAAGA AWARD 2022）

ア 三沢基地における表彰

令和5年2月7日（火）、会長が三沢基地に赴き実施した。

イ 横田基地における表彰

令和5年3月3日（金）、会長が横田基地に赴き実施した。

ウ 那覇基地における表彰

令和5年2月2日（木）、会長が那覇基地に赴き実施した。

(3) 日米隊員の交流活動（日米相互特技訓練）等激励

ア 5空軍を訪問しての激励

令和5年3月14日（火）、理事長が第5空軍司令部を訪問して実施した。

イ 空幕人教部を訪問しての激励

令和5年3月15日（水）、理事長が航空幕僚監部人事教育部を訪問し、航空自衛隊連合准曹会に対して実施した。

2 米空軍軍人の日本研修等支援

(1) 防大留学米空軍士官学校学生の研修支援

令和4年10月29日（土）、理事1名が学生3名の栃木県日光市における文化研修を支援した。

(2) スペシャルオリンピックスの支援

ア 横田基地

令和4年11月5日（土）、理事4名が参加して実施した。

イ 三沢基地

標記の行事は開催されなかった。

- ウ 横田基地スペシャルオリンピックス・ブラックファーストミーティング
令和4年10月15日（土）、理事1名が参加した。

3 JAAGAと航空自衛隊・米空軍との交流

(1) SPORTEX22

ア SPORTEX22-A

令和4年10月28日（金）、41名の参加を得て実施した。

イ SPORTEX22-B

令和5年3月21日（火）、63名の参加を得て実施した。

(2) 指揮官交代行事等への出席

令和4年6月23日（木）理事3名が第374空輸航空団司令官（横田）の交代行事に、同月30日（木）三沢支部長及び同事務局長が第35戦闘航空団司令官（三沢）の交代行事にそれぞれ出席した。

(3) 来日した米空軍関係者の接遇

令和4年10月3日（月）、会長以下役員6名が東京において米宇宙軍作戦部長レイモンド大将を接遇した。

(4) 米空軍協会（AFA）総会への参加等

ア 米空軍協会（AFA）総会、PACOM、PACAF訪問

令和4年9月15日（木）から同月24日（土）までの間、会長以下役員10名が米ハワイ州においてインド太平洋軍司令部及び太平洋空軍司令部を訪問したほか、ワシントンDCにおいて米空軍協会主催「航空、宇宙、サイバー会議」に参加した。

イ 訪米成果等報告会

(ア) 空幕

令和4年11月2日（水）、会長以下役員6名が実施した。

(イ) 総隊等

a 令和4年12月2日（金）、会長以下役員3名が航空自衛隊幹部学校において実施した。

b 令和4年12月16日（金）、会長以下役員4名が航空総隊司令部において実施した。

c 令和4年12月21日（水）、副理事長以下理事4名が航空支援集団司令部及び航空開発実験集団司令部において実施した。

(ウ) 空幕部長等講演会時の会員に対する報告会

令和5年2月15日（水）、副理事長が実施した。

(5) 在日米空軍各基地との連携の強化

ア 嘉手納基地日米友好祭

標記の行事は開催されなかった。

イ 三沢基地日米友好祭

招待が無かったため参加しなかった。

ウ 横田基地日米友好祭

令和4年5月21日（土）、理事4名が参加した。

エ 三沢基地エアフォースボール

令和4年9月16日（金）、三沢支部長及び同事務局長が参加した。

オ 横田基地エアフォースボール

招待が無かったため参加しなかった。

カ 嘉手納基地エアフォースボール
招待が無かったため参加しなかった。

キ 三沢基地オープンハウス
開催されなかった。

ク 横田基地オープンハウス (374AW)
令和4年12月11日(日)、理事3名が参加した。

ケ 横田基地オープンハウス (5AF)
令和4年12月10日(土)、副理事長以下理事4名が参加した。

コ 嘉手納基地オープンハウス
令和4年12月10日(土)、会長及び沖縄支部事務局長が参加した

(5) 米空軍慶弔への対応

米第5空軍関係者等に対しクリスマスカードを送付した。

(6) 関係団体との交流

ア JANAF主催の定例懇親会(東京)
新型コロナウイルス感染症蔓延の影響により中止された。

イ JANAF主催の定例懇親会(横須賀)
令和4年12月8日(木)、副会長が参加した。

ウ 横田基地と7クラブ合同新年会
新型コロナウイルス感染症蔓延の影響により中止された。

4 広報及び広報協力

(1) 日米要人等の講演

ア 米空軍要人等の講演
新型コロナウイルス感染症蔓延の影響により中止した。

イ 空幕部長等の講演
令和5年2月15日(水)、航空幕僚監部防衛部長を講師として実施した。

(2) 米空軍基地等の研修

ア 横田基地等研修
令和4年10月5日(水)、37名の参加を得て実施した。

イ 三沢基地等研修
令和5年2月21日(火)から同月22日(水)までの間、32名の参加を得て実施した。

(3) 日米安保等に関する広報活動

JAAGAだより62号、63号に米空軍コーナーを掲載した。

(4) 会報「JAAGAだより」の発行、配布

JAAGAだより62号を令和4年6月24日(金)に、63号を同年12月16日(金)にそれぞれ発行し配布した。

(5) 一般広報

ア インターネット・ホームページの運営
活動実績の掲載や記事の更新等、通年適切に実施した。

イ パンフレット(日本語版及び英語版)の作成
日本語版及び英語版を更新し、HPに掲載した。

ウ JAAGAだより投稿者等への御礼としてグッズ(タイピン等)の贈呈
投稿者及び寄稿者にグッズを贈呈した。

5 総会

令和5年5月12日（木）、新型コロナウイルス感染症の蔓延に鑑み、議案の書類審議、ZOOMによるリモート会議を併用しつつ、事務所において現地参加者を限定して実施した。また、講演会及び懇親会は中止した。

6 運営管理

(1) 会勢拡大等

ア 会員管理

通年適切に実施した。

イ 会勢の拡大

通年適切に実施した。

(2) 支部との連携

通年適切に実施した。

(3) 事務所の運営と備品等の整備

通年適切に実施した。

(4) 会員名簿の作成、配布

作成し、JAAGAだより63号に同封して配布した。

(5) 役員会及び理事会

ア 役員会

令和4年6月24日（金）、同年9月29日（木）、同12月20日（火）、令和5年3月24日（金）、それぞれZOOMによるリモート会議を併用しつつ、事務所において現地参加者を限定して実施した。

イ 理事会

令和4年4月22日（金）、同年5月27日（金）、同7月29日（金）、同10月26日（水）、同11月24日（木）、令和5年1月26日（木）、同年2月22日（水）、それぞれ役員会と同様の形式で実施した。

(6) 監査

令和4年4月7日（木）、会計監査及び物品監査を実施及び受査した。

7 その他

(1) 令和4年5月19日（木）、会長及び副理事長が第5空軍司令官を訪問した。

(2) 令和4年7月4日（月）、沖縄支部長が嘉手納基地独立記念日懇親会に参加した。

(3) 令和4年9月18日（日）、米宇宙軍作戦部長レイモンド大將にJAAGA名誉会員を委嘱した。

(4) 令和4年9月19日（月）、ワシントンDCにおいて日本刀返還式が実施され、会長が米空軍協会（AFA）ライト会長より日本刀を受領、同年11月5日（土）、副会長以下役員2名が当該日本刀を岡山県備前長船刀剣博物館に寄贈した。

(5) 令和4年10月6日（木）、第5空軍司令官及び同前任下士官、第374空輸航空団司令官、第35戦闘航空団司令官、第18戦闘航空団司令官に対して、US-FY23における行事支援の依頼に関するメールおよびレターを会長名で発出した。

(6) 創立30周年記念行事のための経費積立を継続実施した。